

外出先でタブレットからオフィスのPCを遠隔操作

FUJITSU Thin Client Solution モバらくだ Desktop Access

「モバらくだ Desktop Access」は、**セキュアにいつでもどこでもオフィスになる環境を実現**するソリューションです。遠隔地から簡単操作でセキュアに自席PCを操作でき、「どこからでも」「いつもの自席PC」で作業することが可能です。

モバイル端末から「Desktop Accessクライアント」を活用することで、時間や場所を選ぶことなく、使いたい時に自席PCをセキュアに操作できます。

特長

- モバイル端末を活用して**安心・安全なシンクライアント環境**を実現
- 既存のオフィス環境にアドオンする**簡単さ**
- モバイルPCには、Microsoft Officeやセキュリティ対策ソフトなどのアプリケーションのインストールは不要なため**二重投資が不要**
- 持ち出し端末へのデータ保存抑制や一元管理が可能
- 自席PCに保存されている資料もモバイルPCから編集可能
- 自席PCの**電源操作**をモバイルPCから自在に操作可能

外出先・自宅



想定される利用シーン

受発注業務での利用



既存のPC向け受発注システムをモバイル端末から利用

ペーパーレス会議での利用



会議資料はモバイル端末で各自が取得し、ペーパーレス会議が実現

B C（事業継続性）の実現を支援

大地震発生時や新型インフルエンザ発生時の在宅勤務に利用

営業活動の強化、効率化

モバイルワークを可能とすることで、営業の顧客訪問活動の強化、営業活動時間の有効活用を実現

在宅勤務・人材の有効活用

週1回の在宅勤務による社員のワークライフバランスの向上
育児・介護支援制度、団塊世代のスキル活用

その他の利用シーン

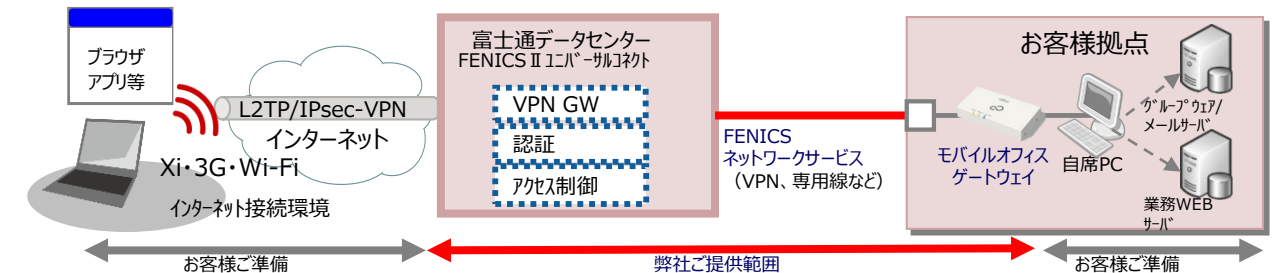
- ① 建設現場や展示場など期間限定の事務所での業務
- ② 出張が多い役員や管理職の承認・決済業務
- ③ 社内システムのトラブル等での迅速な対応など様々な利用シーンが考えられます。

- モバイル端末による『安心』『便利』なシンクライアント環境を『簡単』に実現し、自席のPC電源投入や、リモートデスクトップ接続により、いつでも、どこでも業務が行えます。



価格例（消費税抜き）

構成Ⅰ：VPNサービス利用型（FENICSⅡユニバーサルコネクトをご利用の場合） 50名利用時



①FENICSをご利用中のお客様

（ユニバーサルコネクト+モバイルオフィスゲートウェイの価格）

FENICS	Desktop Access
初期費：100,000円 月額費：1,000円／1アカウント	初期費：298,000円 保守費：24,000円／年額

*1：月額費には、FENICSビジネスVPNのオプションインフラ接続利用料（月額10,000円）は含まれておりません。

*2：*4 *5 *6 *7

②新規にFENICSをご導入のお客様

（ユニバーサルコネクト+モバイルオフィスゲートウェイ+ビジネスVPNの価格）

FENICS	Desktop Access
初期費：173,400円 月額費：1,600円／1アカウント	初期費：298,000円 保守費：24,000円／年額

*2：ネットワークサービスはFENICSビジネスVPNをご利用の場合になります。（フレッツ光ネクスト ファミリータイプ：回線・レンタルルータSi-R80brin含

み）

*3：初期費にはレンタルルータ、モバイルオフィスゲートウェイの設定/構築費は含まれておりません。

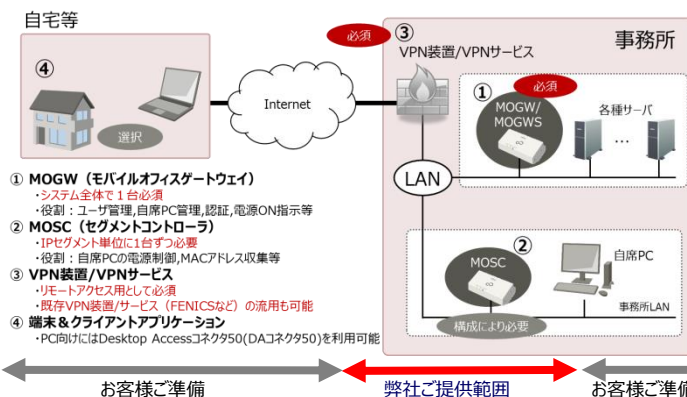
*4：モバイルオフィスゲートウェイの保守料（年額：24,000円/台）が別途必要になります。

*5：お客様のネットワークセグメントが複数ある場合には、別途セグメントコントローラ（118,000円/台）がセグメント毎に必要となります。

*6：モバイルオフィスゲートウェイ用クライアントソフトはAppStoreから無償でダウンロードできます。

*7：リモートデスクトップソフトはGoogle Playよりお客様にてご購入下さい。

構成Ⅱ：VPN自営構築型（Cisco ASAの場合） 50名利用時



- ① MOGW（モバイルオフィスゲートウェイ）
・システム全体で1台必須
・役割：ユーザ管理、自席PC管理、認証、電源ON指示等
- ② MOSC（セグメントコントローラ）
・IPセグメント単位に1台ずつ必要
・役割：自席PCの電源制御、MACアドレス収集等
- ③ VPN装置/VPNサービス
・リモートアクセス用として必須
・既存VPN装置/サービス（FENICSなど）の活用も可能
- ④ 端末&クライアントアプリケーション
・PC向けにはDesktop Accessコネクタ50（DAコネクタ50）を利用可能

モバイルオフィスゲートウェイ

標準価格 ￥298,000（税別）／台
■ 1システムに最低1台必須
■ ユーザ認証やRDP接続ファイル管理 など

ご参考：VPN装置 Cisco ASA 5510

標準価格 ASA5510 本体A11 ￥568,000～（税別）／台
■ IPSec 暗号化通信
■ 同時接続ユーザ数 : 50～
■ ユーザ登録数 : 50～

*8：接続先が1セグメントの環境となります。2セグメント以上の場合、別途モバイルオフィスセグメントコントローラ（MOSC）¥118,000（税別）/台が必要となります。

*9：導入費用が別途必要となります。また、回線費用は含まれておりません。

*10：モバイルオフィスゲートウェイの保守料およびASA5510の保守料が別途必要になります。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口）TEL：0120-933-200

受付時間：9：00-17：30（土、日、祝日、当社指定の休業日を除く）

<http://jp.fujitsu.com/telecom>

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

※本カタログに記載されている各社の商品名・サービス名およびロゴは各社の商標または登録商標です。

※当カタログに記載している内容と製品の仕様、外観等は、改良のため予告なく変更することがあります。

2015.09

ファイア・アイ

FireEye 脅威対策プラットフォーム

ファイア・アイ エヌエックス

FireEye NXシリーズ (Webトラフィック用脅威対策プラットフォーム)

ファイア・アイイーエックス

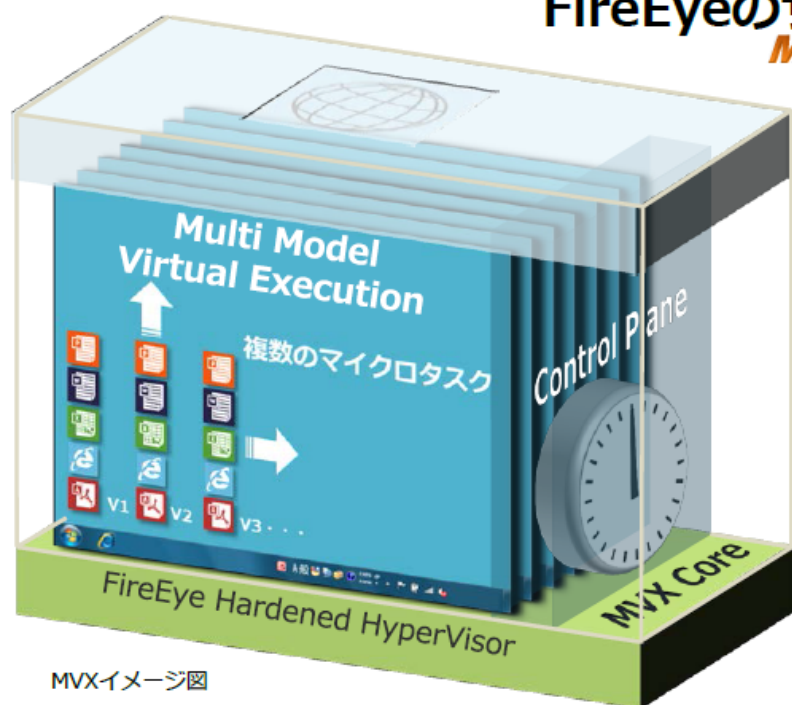
FireEye EXシリーズ (E-mail用脅威対策プラットフォーム)

攻撃が複雑化・巧妙化する中、既存の対策手法では限界！

FireEyeのサイバー攻撃検知技術/MVX Multi-Vector Virtual Execution

創業時より標的型攻撃、ゼロディ攻撃対策に特化したソリューションを提供するFireEyeは、一般的なセキュリティ対策製品を回避するマルウェア、それを利用して行われるサイバー攻撃のわずかな痕跡も見逃しません。

 **FireEye™**
なら
検知できます



MVXイメージ図

独自の仮想技術

一般的なサンドボックス製品と違い、マルウェアに仮想環境であることを気づかせません。

2000パターンの実行環境

攻撃者が狙う特定のOS/アプリのバージョンに依存する脆弱性、その組み合わせを網羅。

ネットワーク、メモリ環境も再現

コールバック通信、メモリへの直接ロード等、複雑なマルウェアの脅威化プロセスを忠実に再現。

サンドボックス回避技術に対抗

発症遅延や多弾頭（パイロード）方式等、マルウェアのサンドボックス回避技術を無効にします。

・ 2012年8月以降、世界で発見された**27**のゼロディ攻撃のうち、**18**を発見

・ リスク可視化サービスを利用した企業の**95%**で感染を確認



shaping tomorrow with you



DTI(Dynamic Threat Intelligence)による脅威情報の共有・反映

DTI Cloud : Global Loop

MVXによって解析された新たな脅威情報は、アプライアンス内で動的にシグネチャ化され、同時にクラウド経由で全てのユーザーに共有。高速かつ詳細な脅威解析を実現します。

クラウドから反映



※DTIライセンスが“2way”の場合

シグネチャを共有※



Phase-1: static analysis

高速な静的解析



- Webオブジェクトの解析
- 添付ファイルの抽出
- URLの解析
- シグネチャマッチング

Phase-2: "MVX" analysis

詳細な動的解析



- 仮想実行環境での解析
- 攻撃のフローを忠実に再現
- C&Cサーバーとの通信を偽装
- シグネチャを動的に生成

シグネチャを自動生成・反映

DTI Enterprise : Local Loop

FireEye製品ポートフォリオ



NXシリーズ : Web

- Webトラフィック(HTTP)の入口対策
- すべての通信 (ポート不問) の出口対策



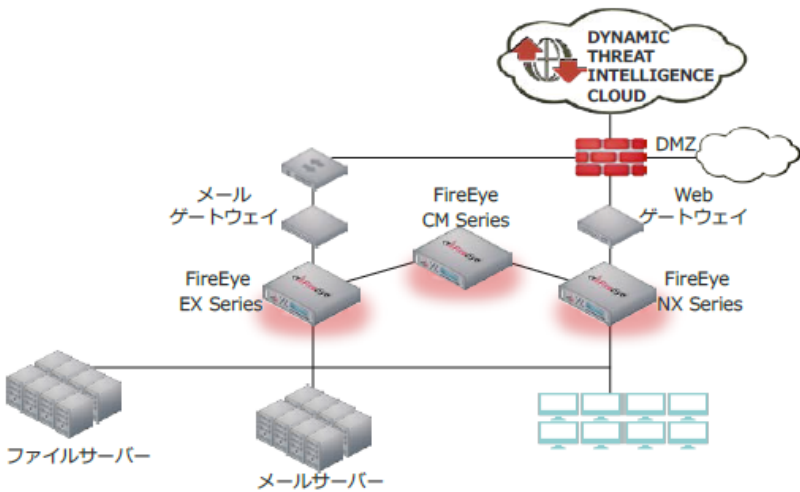
EXシリーズ : Mail

- E-mail (SMTP)の入口対策
- E-mailの添付ファイルを検査



CMシリーズ :
Management

- NX/EX等各種装置の集中管理



製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン 0120-933-200 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com> 詳細はこちら <http://fenics.fujitsu.com/products/ipcom/>

アプリケーションの可視化と制御を実現する次世代 ファイアーウォール

Palo Alto Networks PAシリーズ

パロアルトネットワークスの次世代ファイアーウォールソリューション『PAシリーズ』は、これまでのポート番号やプロトコルベースのファイアーウォールでは不可能であった、「アプリケーション」、「ユーザ」、「コンテンツ」といったポリシーベースによる制御を実現します。

従来型ファイアーウォールの課題

ポート番号ベースでの制御を行う従来型のファイアーウォールでは、高度化したアプリケーションの制御と可視化が不可能である。また昨今の標的型攻撃への対策もなされていない

①アプリケーションの高度化

- アプリケーション開発者はファイアーウォールがポート番号ベースで制御することを前提に開発しているため簡単にファイアーウォール越えが可能
- 動的なポートスキャン、80/443ポートの活用、暗号化を利用し簡単にファイアーウォールを通過

②標的型攻撃

- 新たな脅威（未知のマルウェア）に対する対策がなされていない
- ボットネットに感染した端末を特定できない



従来型ファイアー
ウォールでは対応
できない

PAシリーズで解決

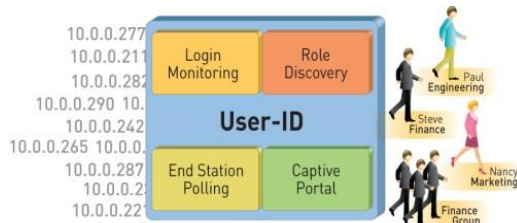
アプリケーション識別し制御 (APP-ID™)

ポート番号、プロトコル、SSL暗号化に関わらず1800種類以上のアプリケーションを識別し制御と可視化を実現



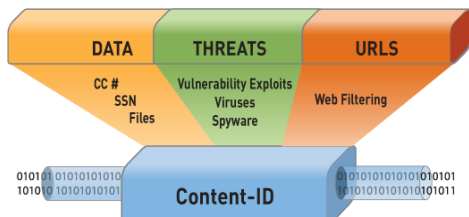
ユーザ識別し制御 (User-ID™)

IPアドレスに関わらず、Active Directory 等と連携することによりユーザの可視化と制御を実現



高度なコンテンツセキュリティを実現 (Content-ID™)

アプリケーションに埋もれた脆弱性攻撃、情報漏えい、マルウェアやスパイウェア等の脅威、悪意あるサイトへの遮断などリアルタイムで防御



標的型攻撃への対策

昨今のサイバー攻撃の主流となっている標的型攻撃対策として活用可能

- WildFireによる標的型対策
未知のウィルスの進入を防ぐ
- ボットネット対策
ボットネットに感染している端末を早期に発見、防御



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

<http://fenics.fujitsu.com/products/paloalto/>

PAシリーズは、昨今のサイバー攻撃の主流となっている**標的型攻撃**対策としても活用できます。

■ WildFire による標的型攻撃対策

仮想実行(サンドボックス)環境でプログラムを実行することにより振る舞いベースでマルウェアを検知。迅速にシグネチャを生成、すべてのお客様のデバイスにシグネチャを配信し標的型攻撃へ対応。

■ ボット感染端末を早期発見、防御

振る舞いベースで未知のバックドア通信を検出し、毎日レポート。不明なプロトコルやIRCなどの通信が多い端末をリストアップ。

ボットネットレポート例

Source address	Source User	Description
10.55.15.18	fujitsu/taro.fuji	Repeatedly (48) download executables from the same unknown URL esysprotor.com/omni.gif
10.155.5.36	fujitsu/jiro.fuji	Repeatedly Visited (271) the same URL "72.246.170.26/."

同じサイトから 48回
実行ファイルをダウンロード

同じサイトに 271回ホスト名
ではなく、IPアドレスでアクセス

PAシリーズ ラインナップ

FW処理能力

20Gbps
10Gbps
5Gbps
2Gbps

PA-5060	¥22,500,000~
PA-5050	¥12,500,000~
PA-5020	¥7,450,000~
PA-3050	¥4,968,000~
PA-3020	¥2,898,000~

支店/支社 支店/支社 中規模企業 大規模企業データセンター/SP
(~30名) (~100名) (~500名) (500名以上) お客様規模

〔価格例〕

分類	製品名	標準単価	数量	標準合計	備考
PAシリーズ	PA-3020	¥2,898,000	2	¥5,796,000	FW処理能力 2Gbps、脅威防御 1Gbps、冗長 (HA) 構成
サブスクリプション ライセンス	脅威防御	¥405,000	2	¥810,000	PA-3020用脅威防御ライセンス 1年・HA構成用 (2台分)
	脅威防御	¥405,000	8	¥3,240,000	PA-3020用脅威防御ライセンス 1年・HA構成・更新用 (4年×2台分)
	URLフィルタリング	¥405,000	2	¥810,000	PA-3020用URLフィルタリング (PAN-DB) ライセンス 1年・HA構成用 (2台分)
	URLフィルタリング	¥405,000	8	¥3,240,000	PA-3020用URLフィルタリング (PAN-DB) ライセンス 1年・HA構成・更新用 (4年×2台分)
	WildFire	¥405,000	2	¥810,000	PA-3020用WildFireライセンス 1年・HA構成用 (2台分)
	WildFire	¥405,000	8	¥3,240,000	PA-3020用WildFireライセンス 1年・HA構成・更新用 (4年×2台分)
合計				¥30,726,000	



信頼できない
ゾーンからの
未知のファイル

PAシリーズが
ファイルをWildFire
クラウドに送信

既知のファイルと比較

サンドボックス環境で実行

振る舞いをチェック

シグネチャ自動生成

新しいシグネチャを
PAシリーズに配信※
マルウェアの活動に関する
フォレンジックを表示

※ 配信されるシグネチャはWildFire用のシグネチャとして配信されますが、翌日、脅威防御やURLフィルタリングのシグネチャやDBとして更新され、WildFire用のシグネチャからは削除されます。WildFireを利用する際は、脅威防御とURLフィルタリング(PAN-DB)と一緒にご利用下さい。

専用設計されたハードウェア

次世代ファイアーウォールを 1から専用設計。制御基盤とデータ基盤を分離したアーキテクチャにより高速処理を実現

制御基盤

Dual-core
CPU

RAM

RAM

HDD

データ基盤

CPU 1

CPU 2

CPU 12

RAM

RAM

SSL

IPSec

De-Compress.

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com>